

協議会の活動

活動紹介

平成30年8月9日に「Fw:東北Weekly vol.11 親子で楽しむ東北の和ク

ルミ文化～日本古来のク

ルミと食文化が東北に残っていることを知っていますか?～」を開催しました。

8月は「夏休みは親子で東北に触れよう」をテーマに開催しています。

先週は「福島県会津若松市の伝統の和ク

ルミ文化」にスポットを当てました。


洋ク

ルミより、渋みも少なく栄養価も高いといわれる和ク

ルミ。会津若松市では有志が和ク

ルミ文化を後世につなぐために「会津ク

ルミプロジェクト協議会」を発足させています。



※会津ク

ルミプロジェクト協議会について

<https://aizu-kurumi.com/>

この協議会から、鈴木隆雄と鈴木静さんにお越しいただき、どうすれば和ク

ルミの文化を東北から発信し、伝え続けることができるかを子ども達も一緒に考えました。

大人の皆さんには和ク

ルミの未来のビジネスモデルを考えるアイデアソンを、子ども達には和ク

ルミのキャラクターや名前を考えてもらうアイデアソンを行い、保護者の方も一緒に楽しんでもらえるイベントとなりました。

また、会場内のキッチンでは同時進行で「FLOW TOKYO」主宰の古谷有海さんと、「パティスリーISO

ZAKI」シェフパティシエの磯崎賢博さんをゲストにお迎えして、和ク

ルミを活かした料理とお菓子を調理してもらいました。

できたての料理を参加者の皆さんに食べてもらい、和ク

ルミ味の深さを体感してもらいました。

イベントの最後に鈴木隆雄さんから「子供達が考えてくれたキャラクターはク

ルミの特徴をよく捉えている。子供達のまっすぐな目線に感激した」「大人のみなさんが考えて頂いたアイデアも福島に持ち帰り、協議会の計画に活かしていきたい」とコメントをいただきました。

一覧に戻る



▶ 新しい東北とは

- ・協議会の概要
- ・協議会の活用例
- ・設立趣意書
- ・設立人発起人名簿・御挨拶
- ・会員名簿
- ・3つの分科会
- ・運営要綱
- ・ロゴ・リンクバナー
- ・facebookページ

▶ 支援情報

▶ 会員募集・会員情報の変更

▶ 分野別ポータル

▶ これまでの取組・活動

- ・連携支援制度・セミナー制度
- ・「新しい東北」交流会
- ・「新しい東北」情報発信事業
- ・新しい東北×究極のお土産
- ・「新しい東北」キッチン
- ・共創力で進む東北プロジェクト
- ・ビジネス創業支援事業
- ・復興ビジネスコンテスト
- ・関係人口増加プロジェクト事業
- ・東日本大震災10年目企画
- ・10年を迎えた思い

▶ プレスリリース

▶ 会員の方へ（申請様式等）

▶ メールマガジン登録/解除

▶ ご利用にあたって

▶ プライバシーポリシー

▶ よくある質問

▶ サイトマップ

▶ お問い合わせ



